

組合員さんの

想いにこたえて

みなさんから寄せられた声を商品・運用にいかす取り組みをしています。

ブラシクリーンシートを愛用しているが、しばらく案内がありません。ぜひ案内してください。



組合員さん VOICE

実現しました

商品のリクエストありがとうございます。「ブラシクリーンシート(100枚入り)」は、しばらく案内できておりませんでした。このたびのご要望により、6月4回くらしのパートナーで案内できることになりました。ブラシクリーンシート(約8.5cm×約14cm)を、お持ちのブラシに差し込み、ご使用いただいたあと、抜け毛などをシートに包んで抜き取ることで、ブラシを清潔に使用できます。この機会にぜひご利用をお願いいたします。今後もお気づきの点や、ご要望をお寄せください。



今月のお知らせ 無調整豆乳と調製豆乳の違いは?

無調整豆乳、調製豆乳は、それぞれJAS規格で次のように定義されています。

(豆乳:大豆固形分 **8%以上** 大豆たんぱく質含有量 **3.8%以上**)
(調製豆乳:大豆固形分 **6%以上** 大豆たんぱく質含有量 **3.0%以上**)

水に浸ける、加熱(蒸す)などした大豆を絞って、繊維質などを除いた乳白色のそのままの豆乳は、何も味付けしていないので無調整豆乳と言われます。この無調整豆乳に、大豆油や植物油脂、塩や砂糖などで飲みやすくしたのが調製豆乳です。

無調整豆乳の「無調整」と、調製豆乳の「調製」、無調整豆乳は何も調整していないので無調整、調製豆乳は無調整豆乳に味付けなどを行っているので調製と表されています。



商品検査レポート 4月に実施した商品検査の結果をご案内します。

毎月の検査結果はHPにも記載しています。▶<http://www.naracoop.or.jp/goods/letter/kensadayori.html>

微生物検査	検査数	特に問題となる商品はありませんでした。											
	1,030												
理化学検査	検査数	主な検査項目	食品添加物	簡易農薬	畜種判定	残留農薬 (外部検査機関へ依頼)	ヒスタミン	カビ毒					
	369		96	51	6	4	49	4					
放射性物質検査 (NaIシンチレーション スペクトロメータ※①)	検査数	米	野菜	果物	牛乳	鶏卵	水産	冷蔵日記	飲料	加工食品	冷凍食品	菓子	検査の結果、 全て検出下限値 (20Bq/kg)以下でした。
	53	5	13	5	7	8	8	2	1	1	1	2	
放射性物質検査 (NaIシンチレーション サーベイメータ※②)	検査数	野菜	果物	きのこ	※①NaI(エヌイーアイ)シンチレーションスペクトロメータ:遮蔽体(しゃへいたい)付検出器で核種を特定できるもの:ヨウ素131、セシウム134、セシウム137を測定 ※②NaIシンチレーションサーベイメータ:遮蔽体無しの持ち運びできる機器:ガンマ線総量を測定								
	0	0	0	0									

サーベイメータを用いた放射性物質検査休止について

東京電力福島第一原子力発電所の事故を受け、ならコープでは、2011年8月から「NaIシンチレーションスペクトロメータ」、2012年1月から「NaIシンチレーションサーベイメータ」による放射性物質検査を行ってきました。現在では、行政の検査・監視においても基準値を超えるものは、極々一部(きのこ・山菜類(コシアブラやタケノコ等)、水産物では、川魚(イワナやヤマメ等))に限られています。また、日本生協連が2011年度から各事業連合と協力して、食事からの摂取量の調査を実施していますが、食事1kg当たりの放射性セシウムの量については、2014年度以降は5年連続不検出となっています。

「NaIシンチレーションサーベイメータ」による検査は、店舗に機器を持ち込み、農産物の検査を行ってきましたが、機器の特性上、基準値を上回る高濃度の場合でないと検出が困難である為、今後は休止します。なお、「NaIシンチレーションスペクトロメータ」による検査は継続します。



※①NaI(エヌイーアイ)シンチレーションスペクトロメータ:遮蔽体(しゃへいたい)付検出器で核種を特定できるもの:ヨウ素131、セシウム134、セシウム137を測定

※②NaIシンチレーションサーベイメータ:遮蔽体無しの持ち運びできる機器:ガンマ線総量を測定